

うっとうしい梅雨の季節でもみなさんが快適にすごせるよう、図書館では窓を開けたり湿度を下げるためエアコンを調節したりしています。ぜひ図書館に足を運んでくださいね。先生からのおすすめ本やみなさんからのリクエスト本もそろえてお待ちしております。今月の図書館前廊下展示ケースの特集は「大人になるってどういうこと?」です。 北豊島工業高校図書館 高木千里

特集展示 「大人になるってどういうこと?」



大人ってどんな人?何歳から大人にすべき?少年法のあり方は? 「大人」と「子ども」では何がちがうのでしょうか。法律では「成年」「未成年」という言葉で大人と子どもを区別しています。そして、2022年4月から成年になる年齢が、20歳から18歳に引き下げられました。特に3年生のクラスでは「成年」と「未成年」が混在することになります。「子ども」から「大人」になることで、得られるものもあれば失われるものもあります。法律を学ぶだけではなく、経済・金融等も含め、「子ども」から「大人」になるとはということなのかを図書館で考えてみましょう。

特集展示からのおすすめ本



「お父さんが教える 13歳からの金融入門」
338 ビ



「よのなかルールブック」
メシが食える大人になる!
159 タ



「18歳選挙権ガイドブック」
314.8 カ

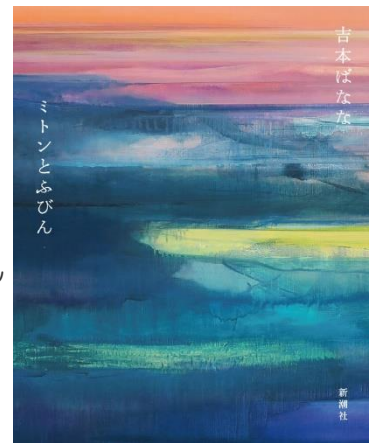
新着図書のおすすめ本のコーナーです。

6月新着図書からのおすすめ本

「ミトンとふびん」

吉本 ばなな/著 新潮社 913. 6 ヨ

6つの短編がおさめられた短編集です。6編に共通しているのは、旅と生と死。悲しみの中でも、前を向き歩いていく人たち。どの物語も悲しみを乗り越えた後には、やさしさがあふれています。高校生のみなさんでも読みやすい文章でつづられているので、おすすめの本1冊です。やさしさとともに、どこか遠い場所に旅してみたい、そんな気持ちにもなるようなお話です。



「BORUTO -NARUTO NEXT GENERATIONS-」

岸本 斉史/監修・池本 幹雄/漫画 集英社 726 キ

「NARUTOーナルトー」のその後を描くスピンオフコミックです。主人公はうずまきナルトの子ども・うずまきボルト。壊滅した木ノ葉隠れの里で、成長したボルトが謎の青年・カワキと相対する場面から物語ははじまります。少年時代の父・ナルトとそっくりなボルトは要領が良いが努力や地道な修行が苦手。けれども友だちや家族思いのやさしい性格の持ち主でもあります。ボルトの活躍はまだまだ続きます。今月は1巻2巻が図書館に入っています。



【北豊島工業高校図書館からのお知らせ】

☆図書館にて開催中の昨年度（2021年4月～2022年3月）の雑誌およびリサイクル本のプレゼントは、6月24日（金）までの予定です。

☆7月7日（木）より、夏休み貸出を行います。ひとり20冊（コミック・マンガを含む）まで貸出可能です。夏休み、たくさん本を読んでくださいね。

